

まえがき

平成元年に改訂された小学校学習指導要領は、これからの社会の変化とそれに伴う児童の生活や意識の変容に配慮しつつ、生涯学習の基礎を培うという観点に立ち、社会の変化に主体的に対応できる心豊かな児童の育成を図ることをねらいとしております。このねらいを達成するに当たって、豊かな心の育成を目指す道徳教育の重要性が、一層叫ばれているところです。

県教育委員会は、これまで、道徳教育に関し、様々な施策を講じてきましたが、郷土宮崎を愛する心豊かな児童を育成するために、このたび、道徳教育用郷土資料集を刊行することにしました。

郷土の身近な出来事や先人に親しむことで、郷土に対する理解と愛着を深め、道徳教育の一層の充実を図ろうとするものであります。

編集に当たっては、各学年二編ずつを読み物資料として作成しました。このほかにも、県内には道徳教育の資料としてふさわしい先人や出来事がたくさんあると思いますが、市町村教育委員会においては、この読み物資料を一例として、郷土資料の一層の開発と活用をお願いします。

また、各学校においては、この郷土資料集刊行の趣旨を理解し、地域や児童の実態に合わせて、適切な指導計画を作成するとともに、指導方法に創意と工夫を加え、活用されるよう期待します。

終わりに、本資料集の作成に当たって、各市町村教育委員会と編集委員及び資料を提供していただいた多くの皆様方に対し、厚くお礼を申し上げます。

平成九年三月

宮崎県教育委員会学校教育課長

笹山竹義